

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

### 【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	12	ホームは看取りの指針を作成している。入居時に利用者・家族の意向により看取りが行われている。定期的に意向の確認も行われているが、協力医・訪問看護との方針共有が図られていない。	協力医や訪問看護との方針の共有やマニュアルの作成を行い、看取りが安心してできる施設運営を行う。	事業所内でマニュアルを作成し協力医や訪問看護に方針についての協議を行う事で共有できる看取りマニュアルの運用を行う	12ヶ月
2	13	年2回合同訓練が実施されている。ホーム独自のマニュアル作成や訓練も行われているが、地域の消防団や住民を含む実際の訓練は行われていない。非常食・飲料水の備蓄は無い。	マニュアルに地域消防団との協力体制を明記し災害訓練を行う事や、災害時の非常食・飲料水を備蓄する事で入居者様が安心して過ごせるように運営を行う。	地域消防団と連携を図れるように連絡協議を行い協力体制を構築する。また、災害時の食料や飲料水の備蓄を行うべく順次、購入を進めていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

注)完成したら市町村及び評価機関に提出して下さい。